

ヒューゴ ボス ジャパン 株式会社のカンントリーマネージャーに 比留間 育洋が就任

ヒューゴ ボス は、2022 年 4 月 1 日付で比留間 育洋(ヒルマ イクヒロ)を日本法人のカントリーマネージャーに任命しました。

新設されたこの役職は、SEAPAC 地域でのヒューゴ ボス ジャパンの長期的発展を強化するものです。比留間は、日本、韓国、東南アジア、オセアニアを統括する SEAPAC マネージングダイレクターであるマシュー・ピーター・キーランの直属となり、マシュー・ピーター・キーランは今後メルボルンオフィスを拠点に SEAPAC マネージングダイレクター業務に専念いたします。

比留間はラルフローレンジャパン株式会社に 7 年間勤務し、ファクトリースタおよびショッピンショップのシニアディレクター、オペレーションおよびビジネス開発担当バイスプレジデントなどを歴任し、直近ではアディダス・ジャパンの DTC Vice President を務めました。それ以前は、イケアグループに約 10 年間勤務し IKEA JAPAN の経営陣の一員として店舗運営業務に従事しました。

キーランは次のように述べています。「比留間が日本でのビジネスをさらに推進してくれることを大変嬉しく思います。私たちは最近発表したブランドの刷新やコラボレーションアイテムの開発などの多くの取り組みにより、急速に高まっている消費者ニーズに対応しています。日本は非常に重要な成長市場であり、今後は比留間を舵取り役として、この地域のあらゆるネットワークやプラットフォームで成長を加速していきます。」

比留間は次のように述べています。「新たなブランド戦略が掲げられ、ブランドロゴも一新され、より若くグローバルな層を意識したこの画期的なタイミングにヒューゴボス ジャパン チームの一員になれたことを心から嬉しく思います。今後は、ヒューゴ ボスの発信力を通じて今まで以上に多くの方々を魅了し、支持される会社へと成長させていきたいと考えております。」

ヒューゴ ボスについて

HUGO BOSS は、世界のアパレル市場のプレミアムセグメントに位置するリーディングカンパニーの一つです。BOSS と HUGO の 2 つのブランドを、グループは 128 カ国で約 6,800 の販売拠点でコレクションを展開し、59 カ国では hugoboss.com でオンライン販売を行っています。全世界で約 14,000 人の従業員を擁し、メッツインゲン(ドイツ)に本社を置く同社は、2021 年度に 28 億ユーロの売上高を計上しました。ヒューゴ ボスは世界を牽引するプレミアム・テクノロジー主導のファッションプラットフォームとなり、グローバルブランドのトップ 100 に入ることを目標としています。

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します：

ヒューゴ ボス ジャパン株式会社

TEL: 03-5774-7670